

# 带状疱疹ワクチン助成の 早期実現を要望！



久元喜造・神戸市長宛緊急要望書を小原一徳副市長に手渡す

皮膚の痛みやかゆみで悩ませる带状疱疹。  
発症率が上がる50歳以上の方にはワクチンの接種で発症予防や  
重症化予防が期待できると言われています。  
しかし接種費用が高額であるため接種したくてもできないとの声があり、  
昨年12月の議会質疑でも助成を求めました。  
この度、県会公明党の働きかけで兵庫県が市の助成を前提に  
県も助成を検討することになり(神戸新聞令和6年1月27日付朝刊)、  
県と協調して来年度から助成を行うよう久元喜造神戸市長に緊急要望を行いました。

## 兵庫県の 検討案

- 対象者 / 50歳以上(接種日現在)
- 所得制限 / なし
- 補助額 / 県・市とも2,000円/回(1回限り)
- 補助回数 / 1回
- 実施 / 令和6年度



特別給付金

10万円

18歳未満

5万円

定額減税

4万円

いつから?  
対象者は?



長期化する物価高から暮らしを守るため、「暮らし支援臨時特別給付金(10万円)」と一人につき4万円の定額減税(所得税3万円・住民税1万円)が実施されます(年収2,000万円超は対象外)。また住民税非課税もしくは住民税均等割りのみ課税世帯で18歳以下の子育て世帯にはこども一人当たり5万円の支給も行われます。

## 定額減税と低所得者支援に関する全体のイメージ

対象世帯	支援内容	給付・減税時期
住民税・所得税課税	納税者と配偶者を含む扶養家族一人あたり <b>4万円(所得税3万円、住民税1万円)を定額減税</b>  <b>例</b> 父(納税者) + 母(配偶者) + 子ども(扶養) = <b>12万円(4万円×3人)減税</b>	2024年 6月より開始
住民税非課税世帯	既に支給された3万円に加え <b>7万円を追加給付</b>	2024年1月17日 給付開始
住民税均等割のみ課税世帯	<b>10万円給付</b>	3月末頃 給付開始
4万円未満の減税	4万円分、減税しきれない差額を <b>1万円単位で給付</b>  <b>例</b> 2万9,000円分のみ減税された場合 4万円との差額1万1,000円を切り上げて <b>2万円給付</b>	2024年に入手可能な課税情報をもとに 2024年 8~9月頃 給付開始 (※自治体によって、給付時期に差あり)

問合わせ

「神戸市暮らし支援臨時特別給付金」  
専用コールセンター

TEL: 078-771-7201

●受付時間：午前9時～午後5時30分（土日祝を除く）

※本給付金詳細は神戸市暮らし支援臨時特別給付金ホームページで確認できます。

神戸市暮らし支援臨時特別給付金

検索

<https://www.city.kobe.lg.jp/a38463/311044405356.html>

